

④ 教育・文化

未来を担う子どもと
生き生きとした市民を育む
地域を目指そう！



● 現状と課題

グローバル化や情報化、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、新しい時代に柔軟に対応できる資質・能力の育成が必要とされています。

そのため、これからは、基礎的・基本的な知識・技能の習得に加え、思考力・判断力・表現力等の育成や学びに向かう力、人間性等の育成を図るとともに、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、未来の結城市を担うことのできる人材の基礎をつくっていくことが求められています。

また、加速する少子化に加え、学校施設の老朽化が顕著になっている状況を踏まえ、学校施設の適正配置、学校再編による小中一貫校の推進により、適切な財政基盤を構築し、持続可能な教育行政の運営を図っていく必要があります。

今後ますます、高度化・複雑化する諸課題へ対応するため、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、これまで以上に、学校・家庭・地域の連携を強固なものにし、教育環境の充実を図る取組を推進していく必要があります。

● 基本的方針

児童生徒の確かな学力、豊かな人間性、健康・体力のバランスのとれた育成のため、きめ細やかな少人数指導体制、多様な支援体制、支援員の配置、相談体制、学校現場における外国語教育やパソコン、タブレットなどICT機器を活用した新しい授業・学習への取組、地域の文化・歴史に触れる体験的学習、地域ぐるみの指導支援体制などの充実を図ります。

また、子どもたちが安心して高度な学習ができるよう、「結城市学校施設個別施設計画」に基づいた大規模改修工事による学校施設の老朽化対策を早急に行う必要があるため、空き教室の状況、児童数の地域間格差等を踏まえ、計画的に改修を進めていきます。

さらに、将来の児童生徒数の推移を的確に判断しつつ、学区再編・統廃合等の基本方針の策定を行うとともに、新たな文教ゾーンの位置付けを検討し、教育環境の整備を推進します。

加えて、将来を担う子どもたちが、安心して進学ができるよう、奨学金制度の活用を図り、本市の経済活動や社会基盤を支える一員となってもらえるよう、返還免除型の奨学金制度の創設を目指します。

学校給食については、児童生徒の心身の健全育成、望ましい食習慣の形成に資するため、食生活を取り巻く社会環境の変化を考慮しながら、栄養バランスの充実はもとより地産地消や行事食の実施など魅力ある学校給食を実施します。

● 施策体系・施策が目指す姿

1 学校教育の実践

児童生徒と教師，家庭，地域の連携を図り，その信頼関係を基盤とし，一人一人に応じたきめ細かな指導による学校教育を実践します。

また，少子高齢化，グローバル化等，変化の激しい社会を生きる力を備えた人材の育成を図ります。

さらに，学校給食については，「生きた教材」として積極的に活用し，安全・安心で安定的な供給を徹底します。

2 安心して学べる学校づくりの推進

学校施設の改修等により，施設・設備の充実を図ります。

また，不登校児童・生徒への支援や就学指導支援体制を積極的に整備します。

さらに，学校の適正配置及び小中一貫校の推進に向けた，具体的な取り組みを実施します。

3 地域に根ざした教育の推進

結城市が世界に誇る「結城紬」の着心地体験を実施し，地域の良さを再確認することを通して，より良い結城市を築いていこうとする児童生徒を育成します。

● 個別計画

計画の名称	計画期間	担当課
結城市教育大綱 ※	2021年度（令和3年度）～ 2025年度（令和7年度）	学校教育課
結城市学校施設個別施設計画	2021年度（令和3年度）～	学校教育課

※本計画における教育，文化及びスポーツに関する部門は，本市の教育行政を推進するための基本方針である「結城市教育大綱」として位置付けます。

● 個別施策・主要事業

1 学校教育の実践

ティーム・ティーチング非常勤講師や介助員の配置により、きめ細やかな指導を実施します。

また、外国語指導助手（ALT）の派遣や英語専門指導員の配置による英語力の向上を図ります。

さらに、読書活動や、学校給食における地産地消の推進、コンピューター教育及びICT環境整備・活用を進めます。

● 重点事業

主要事業

- 社会人TT等配置事業〔学校教育課，指導課〕
児童生徒一人一人の習熟度に応じた、よりきめ細やかな指導の実施

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
配置人数 (TT・介助員)	5人・30人	10人・40人

- 外国語指導助手派遣事業〔指導課〕
小中学校へのALTの派遣

授業時間数 (1学級当たり)	小(高)70時間 中(全)35時間	小(高)70時間 中(全)35時間
-------------------	----------------------	----------------------

- 小学校英語活動推進事業〔指導課〕
小学校への英語専門指導員配置

授業時間数 (1学級当たり)	小(低)10時間 小(中)35時間	小(低)10時間 小(中)35時間
-------------------	----------------------	----------------------

- 学校図書館運営事業〔学校教育課，指導課〕
読書活動の推進

小学校図書館 利用状況	61冊／人	70冊／人
----------------	-------	-------

- 読書活動奨励推進事業〔指導課〕
読書活動に積極的に取り組んでいる児童生徒への「市長賞」の授与

達成率	小 28.3% 中 6.3%	小 35% 中 10%
-----	-------------------	----------------

- 学校給食センター運営管理事業〔学校教育課〕
安全で栄養バランスのとれた給食の提供

地産地消献立 の実施	21回／年	23回／年
---------------	-------	-------

- 小学校ICT整備推進事業〔学校教育課，指導課〕
小学校へのICT機器の整備

児童1人1台 端末整備率	12.3%	100%
-----------------	-------	------

- 中学校ICT整備推進事業〔学校教育課，指導課〕
中学校へのICT機器の整備

生徒1人1台 端末整備率	9.0%	100%
-----------------	------	------

2 安心して学べる学校づくりの推進

老朽化した小中学校施設の改修や、酷暑対策を推進します。

また、生徒指導主事研修会や教育支援に関する研修会を開催するとともに、スクールソーシャルワーカーの派遣や教育支援センターフレンド「ゆうの木」の運営を行います。

さらに、学校規模や地域の特性に合わせた小中学校の適正配置を検討するとともに、小中一貫校の設立を推進します。

● 重点事業

主要事業

○ 小学校施設整備事業【学校教育課】

小学校施設の老朽化対策の推進

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
大規模改修率	22.4%	32.1%

○ 中学校施設整備事業【学校教育課】

中学校施設の老朽化対策の推進

大規模改修率	28.9%	37.8%
--------	-------	-------

○ 児童生徒自立支援事業【指導課】

スクールソーシャルワーカー（SSW）の派遣，教育支援センターフレンド「ゆうの木」の運営

SSW及び生徒指導相談員数	4人	6人
---------------	----	----

○ 小中学校適正配置及び小中一貫校推進事業【学校教育課】

学校の適正規模，適正配置の検討，小中一貫校設立の推進

適正配置計画策定	—	策定
----------	---	----

○ 地域未来塾運営事業【生涯学習課】

中学生の学習習慣の確立や基礎学力向上

開催回数	16回／年	18回／年
------	-------	-------

○ 入学祝品支給事業【学校教育課】

小学校入学予定者へのランドセルの支給

給付率	100%	100%
-----	------	------

3 地域に根ざした教育の推進

関係組織と連携を図り，結城市が世界に誇る「結城紬」の着心地体験を実施し，地域に根ざした教育を推進します。

● 重点事業

主要事業

● 紬のふるさと体験授業推進事業【指導課】

中学校2年生対象の結城紬体験学習の実施

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
参加者	中学2年生全員	中学2年生全員



● 現状と課題

「人生 100 年時代」、「超スマート社会 (Society5.0)」に向けて社会が大きな転換点を迎える中において、市民一人一人が生涯を通じて自ら学習し、主体的に対応することが求められており、生涯学習の重要性は一層高まっています。また、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化する状況であり、家庭や地域がその教育力を高めていく事が重要です。

市民情報センター・ゆうき図書館では、生涯学習を支援する地域の拠点施設として、ボランティア団体の育成支援や学習活動及び読書活動の促進を図っています。

また、市民文化センターアクロスでは、文化施設における様々な自主事業の実施と、市民への一流の舞台芸術の鑑賞機会や学習機会の提供を行っていますが、開館してから約 30 年が経過しており、施設や設備の老朽化が進んでいるため、改修を行う必要があります。

さらに、上山川地区に所在する国指定史跡結城廃寺跡附結城八幡瓦窯跡は、指定区域内の公有化が完了しており、将来的には史跡公園として整備・活用する必要があります。

加えて、結城蔵美術館は、芸術文化の創造・情報発信の場として活用するとともに、併せて歴史的・文化的資料の展示・公開を行っています。

● 基本的方針

市民が生涯を通して、いつでも、どこでも、気軽に自主的な学習ができるよう、多様な価値観・ライフスタイルやニーズに応じた生涯学習機会の充実や、公民館等の生涯学習基盤の整備を進めるとともに、家庭における教育力の強化や、地域における教育環境の充実を図ります。

また、将来の地域社会を担う青少年が、未来への夢と希望を持ち、個性や能力を発揮できるよう、学校・家庭・地域・行政が互いに連携しながら、青少年の健全育成に向けた取組を推進します。

さらに、市民が芸術・文化活動を通して豊かな時間を過ごせるようにするため、文化施設の整備や適切な管理・運営を推進するとともに、イベント等による芸術・文化にふれあう機会の創出や、発表の機会と場の提供に努めます。

加えて、見世蔵等の歴史的建造物の保存及び活用や、本市の貴重な財産である文化財や伝統技術の次代への継承を促進するとともに、郷土に対する愛着と誇りを育む一助とするため、本市の歴史や文化に対する市民の理解を高めます。

● 施策体系・施策が目指す姿

1 自ら学ぶ機会の充実

市民誰もが、生涯を通じて、いつでも、どこでも、気軽に自主的な学習ができるよう環境を整備します。

2 地域教育体制の充実

家庭教育学級や子育て講座を実施し、地域・家庭の教育力の強化を図ります。

また、生涯学習を支援する地域の拠点施設として、ゆうき図書館の適切な管理運営を進めます。

3 青少年の健全育成

青少年にとって安心・安全な環境を整えて、魅力ある様々な体験活動を実施し、健全育成を目指します。

4 芸術文化を楽しむ機会の充実

市民の文化活動の拠点となる市民文化センターアクロス、市民情報センターの活用や、市民等の作品を展示する場の充実などにより、文化・創作活動を支援するとともに、舞台芸術の鑑賞機会を提供し、芸術文化の振興を図ります。

5 郷土の文化財の保存と活用

結城廃寺跡等を史跡公園として整備し、活用を図ります。

また、文化財の歴史・文化遺産を調査・収集し、保存するとともに、学校での歴史教育や市民の生涯学習にいつでも活用できるようにし、本市の歴史を市民に周知していきます。

● 個別計画

計画の名称	計画期間	担当課
第2次結城市生涯学習推進基本計画	2017年度（平成29年度）～ 2021年度（令和3年度）	生涯学習課
結城市文化芸術推進基本計画	2021年度（令和3年度）～ 2025年度（令和7年度）	生涯学習課
史跡結城廃寺跡附結城八幡瓦窯跡保存活用計画	2021年度（令和3年度）～	生涯学習課

● 個別施策・主要事業

1 自ら学ぶ機会の充実

市民の教養の向上，健康増進などを図るため，市民のニーズに応じた講座を開設します。
また，全市的に公民館事業を展開するため，地区ごとの分館整備を進めます。

● 重点事業

主
要
事
業

- 公民館運営事業【生涯学習課】
市立公民館での市民講座の開催

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
延べ参加者数	1,214 人/年	1,300 人/年

- 公民館整備事業【生涯学習課】
市立公民館分館の整備

分館の整備	—	1 館
-------	---	-----

2 地域教育体制の充実

子育て講座・家庭教育学級の開催により，家庭教育を支援します。
また，図書館システムの整備と，図書館機能の充実を図るとともに，市民情報センター・
ゆうき図書館の適切な管理運営を進めます。

● 重点事業

主
要
事
業

- 家庭教育支援事業【生涯学習課】
家庭教育学級・子育て講座の開催，未就学児の
親を対象とした募集型家庭教育学級の開催

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
家庭教育学級・子育て講座参加者数	2,717 人/年	3,000 人/年

- 市民情報センター・ゆうき図書館管理運営事業【生涯学習課】
市民情報センター・ゆうき図書館の管理運営

施設利用者数	327,899 人 /年	350,000 人 /年
--------	-----------------	-----------------

3 青少年の健全育成

青少年を取り巻く環境整備を行います。
また，各種団体（青少年相談員・青少年育成結城市民会議・子ども会育成連合会）への
支援を図り，青少年教育を推進します。

● 重点事業

主
要
事
業

- 青少年教育推進事業【生涯学習課】
青少年育成結城市民会議・子ども会への支援

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
開催事業数	10 回/年	10 回/年

4 芸術文化を楽しむ機会の充実

指定管理者制度を活用し、市民文化センター等の文化施設の適切な管理・運営を行います。

また、市民の文化芸術活動の活性化や、文化芸術に関する施策の総合的な推進を図るため、文化芸術推進基本計画の推進や、市文化協会が主催するゆうき市文化祭の周知啓発、文化協会活動への支援を行います。

● 重点事業

主要事業

○ 市民文化センター管理運営事業【生涯学習課】

市民文化センターの文化施設の管理・運営

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
文化施設利用者数	97,000人 ／年	150,000人 ／年

○ 文化振興事業【生涯学習課】

文化芸術審議会の開催、ゆうき市文化祭合同展及び音楽部門合同発表会開催への支援、市文化協会への支援

文化協会加盟 団体・個人数	40 団体・人	42 団体・人
------------------	---------	---------

5 郷土の文化財の保存と活用

国指定史跡結城廃寺跡附結城八幡瓦窯跡については、安定的に保存し、歴史教育や生涯学習の場として活用していくため、史跡公園として整備・活用します。

また、史跡等の環境整備、埋蔵文化財包蔵地の試掘調査等を行うことにより、文化財の保護及び後世への伝承を図ります。

さらに、郷土の文化財や歴史的資料の収集・保存に努め、結城蔵美館などでそれらを展示・公開することにより、本市の歴史の発信や文化財の活用を図ります。

● 重点事業

主要事業

○ 結城廃寺跡整備事業【生涯学習課】

国指定史跡結城廃寺跡の整備・活用

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
整備基本計画の策定	—	策定

○ 文化財保護事業費【生涯学習課】

史跡等の環境整備、市内遺跡試掘調査、武井地区畑地帯総合整備事業に伴う発掘調査

指定文化財・国登録有形文化財件数	137 件	140 件
------------------	-------	-------

3 すべての人に
健康と活力を4 質の高い生活を
みんなに11 住み続けられ
るまちづくりを

● 現状と課題

我が国においては、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を営むことができるスポーツ立国の実現を最大の使命とし、2015（平成 27）年 10 月にスポーツ庁が発足しました。

また、スポーツ基本法の理念の具現化に向けて国が定めた「スポーツ基本計画」では、地方公共団体において、国民やスポーツ団体等のスポーツ活動を支援するため、地域の特性や現場のニーズに応じたスポーツの施策を主体的に実施するとともに、スポーツを通じた健康増進、共生社会の実現や経済・地域の活性化など、スポーツを通じた活力ある社会づくりに取り組むことが期待されています。

さらに、スポーツのもつ社会的な役割は大きく変化しており、より重要かつ多方面にわたるものとなっています。

これらを踏まえ、本市では、現状の課題と中長期的な方針を明確化し、スポーツに関する各種事業を計画的に推進するため、2019（平成 31）年 3 月に「結城市スポーツ推進計画」を策定しました。今後も本総合計画及び市スポーツ推進計画の内容に基づき、「市民 1 人 1 スポーツ」「成人週 1 スポーツ」の実現を目指して、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進していくとともに、スポーツのもつ社会的な役割の変化に対応したスポーツ関連施策の充実を図っていく必要があります。

● 基本的方針

スポーツ・レクリエーション活動が、市民の暮らしにうるおいとやすらぎをもたらし、健康的な生活や充実した余暇時間を実現するため、誰もが継続的に参加できる環境の整備を進めます。

具体的には、スポーツ参画人口の増加を図るため、スポーツを「する・みる・ささえる」一員として様々な角度からスポーツへの参画を促すことができるよう、スポーツ・レクリエーション祭や各種スポーツ大会を開催するとともに、老朽化が進むスポーツ施設の適切な維持管理に努めるなど、スポーツ環境の整備を進めます。

また、継続的かつ充実したスポーツ活動を推進できるよう、市スポーツ協会や市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブなどの団体の育成とともに、スポーツ推進員等の指導者の育成、世界や全国を舞台に活躍するアスリートの支援を行っていきます。

さらに、スポーツを通じた異文化交流による多文化共生社会の実現や、スポーツツーリズムによる地域の活性化など、スポーツが持つ社会的な役割にも目を向け、多方面からスポーツ振興を図っていきます。

特に、東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ振興や地域の活性化を目指す国の制度である「ホストタウン」に登録し交流を進めてきたカザフスタン共和国との絆など、同大会のレガシーをいかした施策を推進します。

● 施策体系・施策が目指す姿

1 スポーツ参画人口の増加と環境整備

スポーツを通じた活力ある社会の実現を目指し、様々な角度からスポーツへ参画できるイベント・大会の開催によるスポーツ参画人口の増加と、誰もがスポーツ活動を行うことができる環境を整備します。

2 スポーツ活動を推進する人材の育成・支援

継続的かつ充実したスポーツ活動を実施できるよう、各種団体や指導者の育成及び活躍するアスリートへの支援を行うとともに、スポーツを通じた地域の活性化を図っていきます。

● 個別計画

計画の名称	計画期間	担当課
結城市スポーツ推進計画	2019年度（平成31年度）～ 2021年度（令和3年度）	スポーツ振興課



○シルクカップロードレース大会



○スポーツ・レクリエーション祭

● 個別施策・主要事業

1 スポーツ参画人口の増加と環境整備

スポーツイベント・大会の開催によりスポーツ参画人口の増加を図ります。
また、既存のスポーツ施設の適切な管理運営を行います。

● 重点事業

主
要
事
業

- イベント・大会開催事業〔スポーツ振興課〕
スポーツイベントや各種大会を契機とするス
ポーツ活動への取り組み

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
成人週1スポーツ 実施率	54%	60%

- スポーツ施設管理運営事業〔スポーツ振興課〕
スポーツ施設の充実と効率的な管理運営

鹿窪運動公園 主要施設稼働率	41%/年	45%/年
-------------------	-------	-------

2 スポーツ活動を推進する人材の育成・支援

継続的かつ充実したスポーツ活動を推進するため、各種団体や指導者の育成とアスリート
への支援を行います。

● 重点事業

主
要
事
業

- スポーツ活動支援事業〔スポーツ振興課〕
活躍するアスリートへの支援と、スポーツ団体
や指導者、各種スポーツを支える人材の育成

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
市内スポーツ イベント協力者数	280人/年	300人/年



○北関東中学校野球大会



○東京オリンピック（ホストタウン交流）



● 現状と課題

近年、市民の人権意識は高まっていますが、具体的かつ個別的な理解が不足しており、偏見による不当な差別、社会的弱者に対する暴力や虐待、インターネット等を悪用した人権侵害などが発生しています。

そのため、人権の意義、重要性を認識し、人権問題を直感的にとらえる人権感覚を身につけられるよう、結城市人権施策推進基本計画に基づき、関係機関と連携を図りながら、市民相互が理解しあえる地域社会づくりを目指し、人権教育・啓発活動の一層の充実を図る必要があります。

また、近年の少子高齢化や社会情勢の著しい変化に対応し、法律や制度上において男女平等への対策は次第に整えられていますが、固定的な性別役割分担意識は依然として根強く残っており、高齢者だけでなく若者層にもその影響が及んでいるため、市民へ男女共同参画の啓発を強化して、ワークライフバランスの推進、政策や方針決定過程への女性の参画を積極的に促進する必要があります。

さらに、外国人登録者数の増加に伴い、国籍が多種にわたり、日常生活で外国人と接触する機会が増える一方で、互いの言葉や文化、生活習慣の違いに対する理解不足などにより誤解やトラブルが生じる場合もありますので、多文化共生への対応と、相互理解を深める交流の場が求められています。

● 基本的方針

国籍や年齢、性の違い、性的少数者（LGBT等）、障害の有無などに関わらず、誰もが健康で文化的な生活を営み、人権が守られ、差別のない公正な社会を実現するため、誰もが参画できる地域社会をつくとともに、各種啓発活動により人権意識の高揚を図り、人権尊重のまちづくりを進めます。

また、国や地域を越えた交流を促進するため、市民の国際理解を深め国際化の時代にふさわしい広い視野を持った人材を育むとともに、市民を中心とした活発な国際交流・地域間交流を促進するほか、多文化が共生した社会を実現するため、外国人に対する生活支援の充実や、互いの文化を理解する機会を充実させることで、外国人の居住者や労働者等が地域で暮らしやすく、地域の担い手としても期待される環境づくりに取り組みます。

そして、これららを市民、企業・団体、行政が一体となり、家庭、地域社会、学校、職場などあらゆる場における人権教育・啓発活動を推進することで「互いの意見を尊重し、多様性を認め合う社会づくり」を目指します。

● 施策体系・施策が目指す姿

1 人権尊重のまちづくりの推進

結城市人権施策推進基本計画に基づいた人権施策を推進し、全市民が問題解決のため共通認識を持つことで、あらゆる差別や偏見をなくし、基本的人権が保障される社会を目指します。

2 男女共同参画社会の実現

結城市男女共同参画推進条例や結城市男女共同参画基本計画に基づき、男女が互いに人権を尊重し責任を担い、性別にとらわれず自らの意思で社会のあらゆる分野に参画し、その個性と能力を充分に発揮できる豊かで活力ある社会を目指します。

3 国際化に対応したまちづくりの推進

国際交流協会や関係機関・団体と連携し、市民を中心とした国や地域を越えた交流の推進や外国人支援の充実を図ることで、地域の発展へ協力し合うまちづくりを進めます。

4 地域間交流の促進

市民が主導的に姉妹都市や友好都市との交流事業を推進し、積極的に参加することで、互いの文化や歴史を学び、より理解を深めます。

● 個別計画

計画の名称	計画期間	担当課
結城市人権施策推進基本計画	2009年度（平成21年度）～	人権推進課
第3次結城市男女共同参画前期基本計画 「たままゆプラン」	2021年度（令和3年度）～ 2025年度（令和7年度）	まちづくり 協働課

● 個別施策・主要事業

1 人権尊重のまちづくりの推進

人権講演会の開催や、広報紙による啓発活動を行うとともに、家庭教育学級学習会及び出前講座の開催や、啓発用グッズの作製・配布を行います。

● 重点事業

主
要
事
業

- 人権教育推進事業〔生涯学習課、人権推進課〕
人権講演会の開催、家庭教育学級学習会の実施

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
人権講演会参加者数	700人／年	1,000人／年

2 男女共同参画社会の実現

広報紙、ホームページ掲載による啓発の強化や、講座・講演会等の充実を図るとともに、職員研修を実施します。

また、市内事業主へ女性の職業生活における活躍の推進に関する法律について周知するとともに、審議会や委員会等の方針や意思決定の場への女性参画を促進します。

さらに、ドメスティック・バイオレンス防止講座や講演会を開催します。

● 重点事業

主
要
事
業

- 男女共同参画推進事業〔まちづくり協働課〕
講座・講演会等の開催

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
講座・講演会実施回数	6回／年	8回／年



○人権講演会の様子

3 国際化に対応したまちづくりの推進

国際交流事業の実施や、外国人に対する日本語習得支援ボランティア団体への支援を行うとともに、国際親善姉妹都市ベルギー王国メッヘレン市及びタイ王国メーサイ市との交流事業を実施します。

また、増加する外国人市民向けの相談窓口設置等により、安心して地域生活や仕事を継続できる支援体制を強化します。

● 重点事業

主要事業

○ 国際交流推進事業〔企画政策課〕

国際親善姉妹都市等との交流及び在住外国人と市民の交流の機会の提供

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
国際交流広場の開催	2回／年	3回／年

● 外国人受入環境整備事業〔企画政策課〕

地域における外国人受入環境整備の促進と多文化共生社会の実現

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
一元的相談窓口の設置	—	通年開設

4 地域間交流の促進

姉妹都市である山形県長井市や福井県福井市との交流を実施するとともに、友好都市である栃木県小山市との連携事業を推進します。

● 重点事業

主要事業

○ 友好都市交流事業〔生涯学習課〕

福井市の小学生との相互訪問交流の実施

指標名	現状値(R1)	目標値(R7)
相互交流・研修等実施回数	9回／年	9回／年



○日本語教室の様子



○友好都市交流事業